コンピューターの準備

HP製品およびサービスについて詳しくは、HPのWebサイト、http://www.hp.com/jp/を参照してください。

製品番号：595289-291

ユーザー ガイド

HPでは、当社製品が環境に与える影響を減らすための取り組みを行っています。この取り組みの一環として、コンピューターのハードドライブ上の**[ヘルプとサポート]**に『ユーザー ガイド』および**[ラーニング センター]**を含めています。追加のサポート情報および『ユーザー ガイド』の最新版をWebサイトで参照できます。

Windowsユーザー

各種ユーザー ガイドを参照するには、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順にクリックします。

Linuxユーザー

各種ユーザー ガイドについては、お使いのコンピューターに付属の『User Guides』（ユーザー ガイド）ディスクを参照してください。

ビジネス ノートブック コンピューター用登録サービス

最新ドライバー、パッチ、および情報などで、この製品を最新の状態に保てます。メール ニュースの配信を希望する場合は、http://www.hp.com/go/alerts/でご登録ください。

使用許諾契約書（EULA）

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用することによって、お客様はHP EULAの条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を14日以内に返品し、購入店の返金方針に従って返金を受けてください。より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの返金を要求する場合は、お近くの販売店にお問い合わせください。

サポート窓口へのお問い合わせ

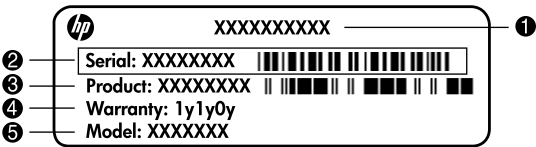
『ユーザー ガイド』または**[ラーニング センター]**で説明されている情報を参照しても問題が解決しなかった場合は、HPのWebサイト、http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.htmlを参照してHPのサポート窓口にお問い合わせください。

上記のWebサイトでは、以下のようなサービスを利用できます。

- HPサポート エンジニアとのオンライン チャット
- 電子メールでのサポート窓口へのお問い合わせ
- HP販売店の検索

Webサイト以外のお問い合わせ方法につきましては、製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』をご覧ください。

シリアル番号ラベル情報

コンピューターの裏面に貼付されているシリアル番号ラベルには、サポート窓口に問い合わせる場合に必要になることがある重要な情報が記載されています。

❶	製品名	❹	保証期間
❷	シリアル番号	❺	モデル番号（一部のモデルのみ）
❸	製品番号		

保証に関する情報

お使いの製品に適用されるHP限定保証規定は、日本向けの日本語モデルの製品では、製品に同梱されている『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています。印刷物が添付されていない国または地域では、コンピューターの[スタート]メニューまたは付属のCD/DVDに明示的に記載されています。印刷物として保証規定が提供されていない国または地域では、http://www.hp.com/go/orderdocuments/（英語サイト）でオンラインで申し込むか、または下記宛てに郵送で申し込むことで、印刷物のコピーを入手できます。

北米：

Hewlett Packard, MS POD, 11311 Chinden Blvd, Boise, ID 83714, USA

ヨーロッパ、中東、アフリカ：

Hewlett-Packard, POD, Via G. Di Vittorio, 9, 20063, Cernusco s/Naviglio (MI), Italy

アジア太平洋：

Hewlett-Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 911507

郵送で申し込む場合は、お使いの製品番号、保証期間（シリアル番号ラベルに記載されています）、お客様のお名前、および郵送先の住所を明記してください。

基本セットアップ

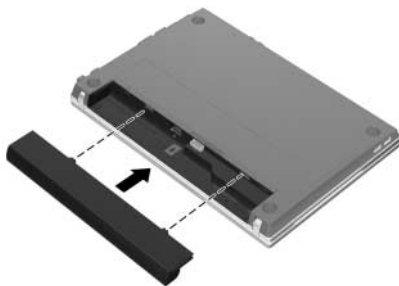
1 梱包を開く

 コンピューター本体の色や機能、外箱、およびオプションは、コンピューターのモデルによって異なる場合があります。このガイドの図は、お使いのコンピューターの外観と若干異なる場合があります。

名称			
❶	ACアダプター	❸	バッテリ*
❷	コンピューター本体	❹	電源コード*

*バッテリおよび電源コードの外観は、国や地域によって異なります。

2 バッテリを装着する

 警告：安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、製品に付属していたACアダプターかバッテリ、またはHPが提供する交換用ACアダプターかバッテリだけをお使いください。

3 コンピューターを外部電源に接続する

警告：感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに差し込んでください。
- コンピューターへの外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、電源コードをコンピューターからではなくコンセントから抜いてください。
- 安全に使用するため、必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。

 電源コードおよび電源コンセントの外観は、国や地域によって異なります。

新しいバッテリは、完全に充電されていない状態でもセットアップ後に使用できますが、バッテリが完全に充電されるまではバッテリ残量の表示が不正確になります。

4 コンピューターを開く

5 電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れる

 コンピューターが起動しない場合は、電源コードおよびACアダプターがしっかりと接続されていることを確認してください。

6 ソフトウェアのセットアップを行う

コンピューターの電源をオンにすると、ソフトウェアのセットアップが始まります。画面の説明に沿って操作して、コンピューターのセットアップを行います。いったんセットアップを開始したら、最後まで中断せずにセットアップを完了させる必要があります。なお、日本ではコンピューター本体の登録は行っていませんので、コンピューターをセットアップするときに登録画面が表示された場合は、**[省略]**または**[スキップ]**などを選択して次に進んでください。

注意：オペレーティング システムの言語を選択する場合は、慎重に選択してください。一部のモデルでは、選択しなかった言語がソフトウェアのセットアップ中にシステムから削除され、復元できなくなります。

オペレーティング システムを登録すると、オペレーティング システムおよびその他のソフトウェア アップデートが利用できるようになります。オペレーティング システムを登録することを強くおすすめします。

次の手順

このガイドでは、以下のオペレーティング システムに関する情報を記載します。

- Windows® 7
- Windows Vista®
- Windows XP
- Linux

この章の記載内容は、特に指定がない限り、上記のすべてのオペレーティング システムに共通の情報です。

電子版ガイドの確認（Windows）

電源の管理、ドライブ、メモリ、セキュリティ、およびその他の機能など、お使いのコンピューターについて詳しくは、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順にクリックします。**[ヘルプとサポート]**の『ユーザー ガイド』を参照する場合、インターネットに接続する必要はありません。

お使いのコンピューターに『User Guides』（ユーザー ガイド）ディスクが付属している場合もあります。

電子版ガイドの確認（Linux）

電源の管理、ドライブ、メモリ、セキュリティ、およびその他の機能など、お使いのコンピューターについて詳しくは、このコンピューターに付属の『User Guides』ディスクを参照してください。

詳細情報の確認（Windows）

Windowsの**[ヘルプとサポート]**では、サポート窓口への問い合わせ方法、オペレーティング システム、ドライバー、およびトラブルシューティング ツールに関する情報を確認できます。**[ヘルプとサポート]**にアクセスするには、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順にクリックします。お住まいの国または地域のサポート情報については、http://www.hp.com/support/でお住まいの国または地域を選択して、画面の説明に沿って操作してください。

警告：操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をする際の正しい姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しています。また、重要な電気的/物理的安全基準についての情報も提供しています。**[ヘルプとサポート]**からこの文書を参照するには、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順にクリックします。一部のモデルでは付属の『User Guides』（ユーザーガイド）ディスクにも収録されています。また、HPのWebサイト（http://www.hp.com/ergo/から**[日本語]**を選択します）からも入手できます。

安全情報および規定情報について、およびバッテリの処理については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。Windowsの**[ヘルプとサポート]**からこの文書を参照するには、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順にクリックします。一部のモデルでは付属の『User Guides』ディスクにも収録されています。

詳細情報の確認（Linux）

お住まいの国または地域のサポート情報については、http://www.hp.com/support/でお住まいの国または地域を選択して、画面の説明に沿って操作してください。

警告：操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をする際の正しい姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しています。また、重要な電気的/物理的安全基準についての情報も提供しています。この文書を確認するには、このコンピューターに付属の『User Guides』ディスクを参照します。また、HPのWebサイト（http://www.hp.com/ergo/から**[日本語]**を選択します）からも入手できます。

安全情報および規定情報について、およびバッテリの処理については、このコンピューターに付属の『User Guides』ディスクに収録されている『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

バックアップおよび復元（Windows 7）

情報を保護するため、Windowsの[バックアップと復元]を使用して、個々のファイルやフォルダー、またはハードドライブ全体をバックアップしたり（一部のモデルのみ)、システム修復ディスクを作成したり（一部のモデルのみ)、システムの復元ポイントを作成したりします。システムに障害が発生した場合に、バックアップ ファイルを使用してコンピューターの内容を復元できます。

Windowsの[バックアップと復元]には、以下のバックアップおよび復元に関する詳細オプションがあります。

- システム修復ディスクの作成（一部のモデルのみ）
- 個々のファイルおよびフォルダーのバックアップ
- システム イメージの作成（一部のモデルのみ）
- 自動バックアップのスケジュールの設定（一部のモデルのみ）
- システムの復元ポイントの作成
- 個々のファイルの復元
- 以前の状態へのコンピューターの復元
- リカバリ ツールを使用した情報の復元

 これらの操作手順については、[ヘルプとサポート]を参照してください。

 その他の情報については、[ヘルプとサポート]から『ユーザー ガイド』を参照してください。

バックアップ

システムに障害が発生しても、復元を行うことで最新のバックアップと同じ状態に戻すことができます。コンピューターのソフトウェアの最初のセットアップが終了したら、すぐにシステム修復ディスク（一部のモデルのみ）および初期バックアップを作成することを強くおすすめします。また、新しいソフトウェアを追加したりデータ ファイルを作成したりするにつれて、定期的にシステムをバックアップしてなるべく新しいバックアップを維持しておく必要があります。

[バックアップと復元]を使用してバックアップを作成します。[スタート]→[すべてのプログラム]→[メンテナンス]→[バックアップと復元]の順にクリックします。画面の説明に沿って操作し、バックアップの設定を行うか、システム イメージを作成するか（一部のモデルのみ）、またはシステム修復ディスクを作成します（一部のモデルのみ）。

復元

システムに障害が発生した場合、[f11]リカバリ ツールを使用して工場出荷時のハードドライブのイメージを復元します。

イメージには、工場出荷時にインストールされていたWindowsオペレーティング システムおよびソフトウェア プログラムが含まれます。

注意：[f11]リカバリ ツールを使用すると、ハードドライブの内容が完全に消去され、ハードドライブが再フォーマットされます。コンピューター上に作成したすべてのファイルおよびインストールしたすべてのソフトウェアが完全に削除されます。工場出荷時にインストールされていたオペレーティング システム、HPプログラム、およびドライバーが[f11]リカバリ ツールによって再インストールされます。工場出荷時にインストールされていなかったソフトウェア、ドライバー、およびアップデートは、再インストールする必要があります。個人用ファイルはバックアップから復元する必要があります。

1. 可能な場合、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. 可能な場合、HPリカバリ パーティションがあるかどうか確認します。HPリカバリ パーティションがあるかどうかを確認するには、[スタート]をクリックし、[コンピューター]を右クリックして、[管理]→[ディスクの管理]の順にクリックします。

   HPリカバリ パーティションが一覧に表示されない場合、Windows 7用オペレーティング システムDVDおよび『Driver Recovery』（ドライバー リカバリ）ディスクを使用して、お使いのオペレーティング システムおよびプログラムを復元する必要があります。これらのディスクを購入するには、このガイドの「サポート窓口へのお問い合わせ」を参照して、サポート窓口にお問い合わせください。
3. HPリカバリ パーティションが一覧に表示される場合、コンピューターを再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に[esc]キーを押します。
4. 画面に[Press <F11> for recovery]というメッセージが表示されている間に[f11]キーを押します。

5. 画面の説明に沿って操作します。

 Windowsには他にもオペレーティング システムを使用したリカバリ ツールがあります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

 コンピューターをブート（起動）できない場合、Windows 7用オペレーティング システムDVDを購入して、コンピューターを再起動したりオペレーティング システムを修復したりする必要があります。詳しくは、このガイドの「サポート窓口へのお問い合わせ」を参照して、サポート窓口にお問い合わせください。

バックアップおよび復元（Windows Vista）

情報を保護するため、[バックアップと復元センター]を使用して、個々のファイルやフォルダー、またはハードドライブ全体をバックアップしたり（一部のモデルのみ)、システムの復元ポイントを作成したりします。システムに障害が発生した場合に、バックアップ ファイルを使用してコンピューターの内容を復元できます。

[バックアップと復元センター]には、以下のバックアップおよび復元に関する詳細オプションがあります。

- 個々のファイルおよびフォルダーのバックアップ
- ハードドライブ全体のバックアップ（一部のモデルのみ）
- 自動バックアップのスケジュールの設定（一部のモデルのみ）
- システムの復元ポイントの作成
- 個々のファイルの復元
- 以前の状態へのコンピューターの復元
- リカバリ ツールを使用した情報の復元

 これらの操作手順については、[ヘルプとサポート]を参照してください。

 その他の情報については、[ヘルプとサポート]から『ユーザー ガイド』を参照してください。

バックアップ

システムに障害が発生しても、復元を行うことで最新のバックアップと同じ状態に戻すことができます。コンピューターのソフトウェアの最初のセットアップが終了したら、すぐにバックアップを作成することを強くおすすめします。また、新しいソフトウェアを追加したり、データ ファイルを作成したりするにつれて、定期的にシステムをバックアップしてなるべく新しいバックアップを維持しておく必要があります。

[バックアップと復元センター]を使用してバックアップを作成します。[スタート]→[すべてのプログラム]→[メンテナンス]→[バックアップと復元センター]の順にクリックします。画面の説明に沿って操作し、コンピューター全体（一部のモデルのみ）またはファイルをバックアップします。

復元

システムに障害が発生した場合、[f11]リカバリ ツールを使用して工場出荷時のハードドライブのイメージを復元します。

イメージには、工場出荷時にインストールされていたWindowsオペレーティング システムおよびソフトウェア プログラムが含まれます。

注意：[f11]リカバリ ツールを使用すると、ハードドライブの内容が完全に消去され、ハードドライブが再フォーマットされます。コンピューター上に作成したすべてのファイルおよびインストールしたすべてのソフトウェアが完全に削除されます。工場出荷時にインストールされていたオペレーティング システム、HPプログラム、およびドライバーが**[f11]**リカバリ ツールによって再インストールされます。工場出荷時にインストールされていなかったソフトウェア、ドライバー、およびアップデートは、再インストールする必要があります。個人用ファイルはバックアップから復元する必要があります。

1. 可能な場合、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. 可能な場合、HPリカバリ パーティションがあるかどうか確認します。パーティションを確認するには、[スタート]→[コンピュータ]の順にクリックします。

   HPリカバリ パーティションが削除されている場合、Windows Vista用オペレーティング システムDVDおよび『Driver Recovery』（ドライバー リカバリ）ディスクを使用して、お使いのオペレーティング システムおよびプログラムを復元する必要があります。これらのディスクを購入するには、このガイドの「サポート窓口へのお問い合わせ」を参照して、サポート窓口にお問い合わせください。

3. コンピューターを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に[esc]キーを押します。

4. 画面に[Press <F11> for recovery]というメッセージが表示されている間に[f11]キーを押します。
5. 画面の説明に沿って操作します。

Windows Vistaには他にもオペレーティング システムを使用したリカバリ ツールがあります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

コンピューターをブート（起動）できない場合、Windows Vista用オペレーティング システムDVDを購入して、コンピューターを再起動したりオペレーティング システムを修復したりする必要があります。詳しくは、このガイドの「サポート窓口へのお問い合わせ」を参照して、サポート窓口にお問い合わせください。

バックアップおよび復元（Windows XP）

情報を保護するため、Windowsのバックアップ ユーティリティ（一部のモデルのみ）を使用して、ファイルおよびフォルダーをバックアップしたり復元ポイントを作成したりします。システムに障害が発生した場合に、バックアップ ファイルを使用してコンピューターを復元できます。

Windowsには、以下のバックアップおよび復元に関する詳細オプションがあります。

- 個々のファイルおよびフォルダーのバックアップ
- ハードドライブ全体のバックアップ（一部のモデルのみ）
- 自動バックアップのスケジュールの設定（一部のモデルのみ）
- 復元ポイントの作成
- 情報の復元

これらの操作手順については、[ヘルプとサポート]を参照してください。

その他の情報については、[ヘルプとサポート]から『ユーザー ガイド』を参照してください。

バックアップ

システムに障害が発生しても、復元を行うことで最新のバックアップと同じ状態に戻すことができます。コンピューターのソフトウェアの最初のセットアップが終了したら、すぐにバックアップを作成することを強くおすすめします。また、新しいソフトウェアを追加したり、データ ファイルを作成したりするにつれて、定期的にシステムをバックアップしてなるべく新しいバックアップを維持しておく必要があります。

Windowsのバックアップ ユーティリティ（一部のモデルのみ）を使用してバックアップを作成します。**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[アクセサリ]**→**[システム ツール]**→**[バックアップ]**の順にクリックします。画面の説明に沿って操作して、ファイルをバックアップします。

復元

システムに障害が発生した場合、コンピューターに付属の『Operating System』（オペレーティング システム）ディスクおよび『Driver Recovery』（ドライバー リカバリ）ディスクを使用すると、オペレーティング システムおよびプログラムを復元できます。

注意：復元を実行すると、ハードドライブの内容が完全に消去され、ハードドライブが再フォーマットされます。コンピューター上に作成したすべてのファイルおよびインストールしたすべてのソフトウェアが完全に削除されます。復元を実行すると、工場出荷時にインストールされていたオペレーティング システム、HPプログラム、およびドライバーが再インストールされます。工場出荷時にインストールされていなかったソフトウェア、ドライバー、およびアップデートは、再インストールする必要があります。個人用ファイルはバックアップから復元する必要があります。

1. 可能な場合、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. 『Operating System』ディスクをオプティカル ドライブに挿入します。
3. コンピューターをシャットダウンします。
4. コンピューターを起動します。
5. 画面の説明に沿って操作します。

Windowsには他にもオペレーティング システムを使用したリカバリ ツールがあります。詳しくは、**[ヘルプとサポート]**を参照してください。

イメージの復元の実行（Linux）

注意：[f11]リカバリ ツールを使用すると、工場出荷時にインストールされていたオペレーティング システムおよびドライバーが再インストールされます。工場出荷時にインストールされていなかったソフトウェアは、再インストールする必要があります。ユーザーのホーム フォルダーを含むパーティションは消去されません。実行する前に、すべての個人用ファイルをバックアップしておくことをおすすめします。

[f11]リカバリ ツールを使用して工場出荷時のハードドライブのイメージを復元するには、以下の手順で操作します。

1. 可能な場合、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. コンピューターを再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に[esc]キーを押します。
3. 画面に[Press <F11> for recovery]メッセージが表示されている間に[f11]キーを押します。
4. 画面の説明に沿って操作します。

メイン オペレーティング システムまたは[f11]リカバリ ツールを使用してもコンピューターをブート（起動）できない場合は、『System Recovery』（システム リカバリ）DVDまたはSLED 11 Linux用オペレーティング システムDVDを使用してオペレーティング システムを修復する必要があります。製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』を参照してサポート窓口にお問い合わせください。日本以外の国や地域については、製品に付属の冊子『Worldwide Telephone Numbers』（英語版）を参照してください。

コンピューターのシャットダウン（Windows 7）

コンピューターをシャットダウンするには、以下の手順で操作します。

1. データを保存し、すべてのプログラムを終了します。
2. [スタート]→[シャットダウン]の順にクリックします。

コンピューターのシャットダウン（Windows Vista）

コンピューターをシャットダウンするには、以下の手順で操作します。

1. データを保存し、すべてのプログラムを終了します。
2. [スタート]→ロック ボタンの隣の矢印→[シャットダウン]の順にクリックします。

コンピューターのシャットダウン（Windows XP）

コンピューターをシャットダウンするには、以下の手順で操作します。

1. データを保存し、すべてのプログラムを終了します。
2. [スタート]→[終了オプション]→[電源を切る]の順にクリックします。

ユーザーがネットワーク ドメインに登録されている場合は、[終了オプション]ボタンではなく[シャットダウン]ボタンが表示されます。

コンピューターのシャットダウン（Linux）

コンピューターをシャットダウンするには、以下のどちらかの方法を使用します。

1. データを保存し、すべてのプログラムを終了します。
2. 電源ボタンを短く押します。メニューが表示されます。
3. [シャットダウン]→[シャットダウン]の順にクリックします。

または

1. データを保存し、すべてのプログラムを終了します。
2. [コンピュータ]→[シャットダウン]→[シャットダウン]の順にクリックします。

製品情報およびトラブルシューティング

入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピューターを国外で使用する場合に役立ちます。

コンピューターは、AC電源またはDC電源から供給されるDC電力で動作します。コンピューターは単独のDC電源で動作しますが、コンピューターの電力供給には、このコンピューター用にHPより提供または認可されているACアダプターまたはDC電源のみを使用する必要があります。

お使いのコンピューターは、以下の仕様のDC電力で動作できます。

入力電源	定格
動作電圧	18.5 V DC（3.5 A、65 Wの場合）または 19.0 V DC（4.74 A、90 Wの場合）
動作電流	3.5 Aまたは4.74 A

 コンピューターの動作電圧および動作電流は、コンピューターの裏面の規定ラベルに記載されています。

作業環境

動作保証温度	
動作時（通常）	0～35℃
動作時（オプティカル ディスク書き込み中）	5～35℃
非動作時	-20～60℃
相対湿度（結露しないこと）	
動作時	10～90%
非動作時	5～95%
最大標高（非与圧）	
動作時	-15～3,048 m
非動作時	-15～12,192 m

コンピューターの持ち運び

最適な状態で使用するには、持ち運びおよび送付に関する以下の情報をお読みください。

■ コンピューターを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の準備を行います。

1. 情報をバックアップします。
2. すべてのディスク、およびメディア カードやExpressCardなどのすべての外付けメディア カードを取り出します。

△ **注意：コンピューターやドライブの損傷、または情報の損失を防ぐため、ドライブ ベイからのドライブの取り外し、ドライブの保管、送付、持ち運びなどを行う前に、ドライブからメディアを取り出します。**

3. すべての外付けデバイスをオフにして、コンピューター本体から取り外します。
4. コンピューターをシャットダウンします。

■ 情報のバックアップ コピーの予備を1部作成して、持参してください。バックアップはコンピューターと別の場所に保管してください。

■ 飛行機に乗る場合などは、コンピューターを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。

△ **注意：ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をチェックするベルト コンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなくX線を使用してチェックを行うため、ドライブには影響しません。**

■ 航空会社によっては、機内でのコンピューターの使用が制限されることがあります。機内でコンピューターを使用する場合は、使用できるかどうかを航空会社にあらかじめ確認してください。

■ 2週間以上コンピューターを使用せず、外部電源から切り離しておく場合は、バッテリを取り外して別々に保管します。

■ コンピューターまたはドライブを荷物として送る場合は、発泡ビニール シートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ—取り扱い注意」と明記してください。

- コンピューターに無線デバイスまたは携帯電話機能（802.11b/gデバイス、GSM（Global System for Mobile Communications）デバイス、GPRS（General Packet Radio Service）デバイスなど）が搭載されている場合、特定の環境において、これらのデバイスの使用が制限される可能性があります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内などです。特定の装置の使用制限に関する方針が不明な場合は、装置に電源を入れる前に承諾を得てください。
- コンピューターを持って国外へ旅行する場合は、次のことを行ってください。
  - ❏ 滞在先の国または地域の通関手続きを確認してください。
  - ❏ 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域のHP製品販売店で購入してください。電源コードは、各国または各地域の規格に合ったものを使用する必要があります。

警告：感電、火災、装置の損傷などを防ぐため、コンピューターを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

コンピューターの手入れ

ディスプレイの清掃

注意：コンピューターが完全に機能しなくなるおそれがありますので、水、クリーニング液、または化学薬品をディスプレイにかけないでください。

汚れやほこりを取り除くため、糸くずの出ない、軽く湿らせた柔らかい布を使用して定期的にディスプレイを清掃します。汚れが落ちにくい場合は、軽く湿らせた静電気防止の拭き取り用の布や静電気防止の画面用クリーナーを使用します。

タッチパッドおよびキーボードの清掃

タッチパッドにごみや脂が付着していると、ポインターが画面上で滑らかに動かなくなる場合があります。これを防ぐには、軽く湿らせた布でタッチパッドを定期的に清掃し、コンピューターを使用するときは手をよく洗います。

警告：感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくることがあります。

キーが固まらないようにするため、また、キーの下に溜まったごみや糸くず、細かいほこりを取り除くために、キーボードを定期的に清掃します。圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使用してキーの周辺や下に空気を吹き付けると、付着したごみがはがれて取り除きやすくなります。

トラブルシューティング情報（Windows）

お使いのコンピューターに問題が発生した場合は、問題が解決するまで記載されている順に以下のトラブルシューティングを実行してください。

1. この章の「クイック トラブルシューティング」のセクションを参照します。
2. Windowsの[ヘルプとサポート]から、Webサイトへのリンクやコンピューターに関する詳しい情報にアクセスします。アクセスするには、[スタート]→[ヘルプとサポート]の順にクリックします。

 診断ツールおよび修復ツールの多くを実行するにはインターネット接続が必要ですが、[ヘルプとサポート]のようにコンピューターがオフラインの状態で問題を解決できるツールもあります。

トラブルシューティング情報（Linux）

お使いのコンピューターに問題が発生した場合は、問題が解決するまで記載されている順に以下のトラブルシューティングを実行してください。

1. この章の「クイック トラブルシューティング」のセクションを参照します。
2. 製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』でサポート窓口を確認して電話で問い合わせます。日本以外の国や地域については、製品に付属の冊子『Worldwide Telephone Numbers』（英語版）を参照してください。

クイック トラブルシューティング

コンピューターが起動しない場合

電源ボタンを押してもコンピューターが起動しない場合、問題の解決に以下の情報が役立つことがあります。

■ コンピューターが電源コンセントに接続されている場合は、コンピューターを電源コンセントから切り離し、電源コンセントに別の電化製品を接続してみて、コンセントから電力が正しく供給されていることを確認します。

✎ このコンピューターに付属のACアダプター、またはHPによってこのモデルでの使用が許可されているACアダプターだけを使用してください。

■ コンピューターがバッテリ電源で動作しているか、電源コンセント以外の外部電源に接続されている場合は、ACアダプターを使用してコンピューターを電源コンセントに接続します。電源コードおよびACアダプターがしっかりと接続されていることを確認します。

コンピューターの画面に何も表示されない場合

コンピューターが起動していて電源ランプが点灯していても、画面に何も表示されない場合は、コンピューター本体のディスプレイに画像が表示される設定になっていない可能性があります。コンピューター本体のディスプレイに画面表示を切り替えるには、[fn]＋[f4]キーを押します。

ソフトウェアが正常に動作しない場合（Windows）

ソフトウェアが応答しない場合や正常に動作しない場合は、以下の操作を行います。

■ Windows 7の場合、コンピューターを再起動します。[スタート]→[シャットダウン]ボタンの隣の矢印→[再起動]の順にクリックします。

■ Windows Vistaの場合、コンピューターを再起動します。[スタート]→ロック ボタンの隣の矢印→[再起動]の順にクリックします。

■ Windows XPの場合、コンピューターを再起動します。[スタート]→[終了オプション]→[再起動]→[OK]の順にクリックします。

✎ ユーザーがネットワーク ドメインに登録されている場合は、[終了オプション]ボタンではなく[シャットダウン]ボタンが表示されます。）

この手順でコンピューターを再起動できない場合は、「コンピューターが起動しているが、応答しない場合」のセクションを参照してください。

- お使いのコンピューターにウィルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、ウィルス スキャンを実行します。詳しくは、ウィルス対策ソフトウェアのヘルプを参照してください。

ソフトウェアが正常に動作しない場合（Linux）

ソフトウェアが応答しない場合や正常に動作しない場合は、以下の操作を行います。

- コンピューターを再起動します。**[コンピュータ]**→**[シャットダウン]**→**[再起動]**の順にクリックします。

  この手順を使用してもコンピューターを再起動できない場合は、「コンピューターが起動しているが、応答しない場合」のセクションを参照してください。

- ウィルス スキャンを実行します。コンピューターでのウィルス対策ソフトウェアの使用について詳しくは、ウィルス対策ソフトウェアのヘルプを参照してください。

コンピューターが起動しているが、応答しない場合

コンピューターが起動していても、ソフトウェアやキーボード コマンドに応答しない場合は、シャットダウンできるまで、記載されている順に以下の緊急停止手順を試してください。

注意：緊急停止手順を使用すると、保存されていない情報は失われます。

- コンピューターの電源ボタンを5秒程度押したままにします。
- コンピューターを外部電源から切り離し、バッテリを取り外します。

コンピューターが異常に熱くなっている場合

使用中のコンピューターは、通常、触ると温かくなっています。ただし、コンピューターが異常に熱くなっている場合は、通気孔がふさがっているためにコンピューターの温度が上がりすぎている可能性があります。

コンピューターの温度が上がりすぎていると考えられる場合は、コンピューターをシャットダウンして、コンピューターの温度が室温と同じくらいになるまで待ちます。次に、すべての通気孔の周囲に障害物がない状態でコンピューターを使用していることを確認します。

警告：火傷やコンピューターの過熱を防ぐために、ひざの上に直接コンピューターを置いて使用したり、通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、ACアダプターの動作中に長時間ACアダプターを皮膚、または枕や毛布、衣類などの表面が柔らかいものに接触させないでください。お使いのコンピューターおよびACアダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment（IEC 60950）で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に準拠しています。

内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、コンピューターのファンは自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です。

外付けデバイスが動作しない場合（Windows）

外付けデバイスが通常どおりに動作しない場合は、以下の作業を行います。

- デバイスの説明書の手順どおりに、デバイスをオンにします。
- デバイスを接続するケーブルがすべてしっかりと接続されていることを確認します。
- デバイスに十分な電力が供給されていることを確認します。
- デバイス（特に旧型の場合）がオペレーティング システムに対応していることを確認します。
- 適切なデバイス ドライバーがインストールされ、最新の状態にアップデートされていることを確認します。

外付けデバイスが動作しない場合（Linux）

外付けデバイスが通常どおりに動作しない場合は、以下の作業を行います。

- デバイスの説明書の手順どおりに、デバイスをオンにします。
- デバイスを接続するケーブルがすべてしっかりと接続されていることを確認します。
- デバイスに十分な電力が供給されていることを確認します。
- デバイスが適切に接続されていることを確認します。**[コンピュータ]**をクリックし、**[ステータス]**の下の接続されている外付けデバイスの一覧を確認します。

- デバイス（特に旧型の場合）がオペレーティング システムに対応していることを確認します。
- 適切なデバイス ドライバーがインストールされ、最新の状態にアップデートされていることを確認します。

コンピューターを無線ネットワークに接続できない場合（Windows 7およびWindows Vista）

コンピューターを無線ネットワークに正しく接続できない場合は、以下のことを行います。

✎ 社内ネットワークに接続する場合は、IT管理者に問い合わせてください。

- Windows 7の場合、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ネットワークとインターネット]**→**[ネットワークと共有センター]**→**[問題のトラブルシューティング]**の順にクリックして、画面の説明に沿って操作します。
- Windows Vistaの場合、**[スタート]**→**[ネットワーク]**→**[ネットワークと共有センター]**→**[診断と修復]**の順にクリックして、画面の説明に沿って操作します。
- 無線デバイスがオンであること、およびコンピューターの無線ランプが青色に点灯していることを確認します。ランプがオレンジ色に点灯している場合は、無線ボタンを押して無線デバイスをオンにします。
- コンピューターの無線アンテナの周囲に障害物がないことを確認します。
- ケーブルまたはDSLモデムおよびそれらの電源コードが正しく接続されており、ランプが点灯していることを確認します。
- 無線ルーターまたはアクセス ポイントが正しく電源アダプターおよびケーブルまたはDSLモデムに接続されており、ランプが点灯していることを確認します。
- すべてのケーブルをいったん取り外してから再び接続し、電源をいったん切ってから再び投入します。

✎ 無線技術について詳しくは、**[ヘルプとサポート]**の関連するヘルプ トピックおよびWebサイトへのリンクを参照してください。

✎ モバイル ブロードバンド サービスを有効にする方法については、コンピューターに付属のモバイル ネットワーク事業者に関する情報を参照してください。

コンピューターを無線ネットワークに接続できない場合（Windows XPおよびLinux）

コンピューターを無線ネットワークに正しく接続できない場合は、以下のことを行います。

 社内ネットワークに接続する場合は、IT管理者に問い合わせてください。

- 無線デバイスがオンであること、およびコンピューターの無線ランプが青色に点灯していることを確認します。ランプがオレンジ色に点灯している場合は、無線ボタンを押して無線デバイスをオンにします。
- コンピューターの無線アンテナの周囲に障害物がないことを確認します。
- ケーブルまたはDSLモデムおよびそれらの電源コードが正しく接続されており、ランプが点灯していることを確認します。
- 無線ルーターまたはアクセス ポイントが正しく電源アダプターおよびケーブルまたはDSLモデムに接続されており、ランプが点灯していることを確認します。
- すべてのケーブルをいったん取り外してから再び接続し、電源をいったん切ってから再び投入します。

 モバイル ブロードバンド サービスを有効にする方法については、コンピューターに付属のモバイル ネットワーク事業者に関する情報を参照してください。